

国際ロータリー 第2790地区地区職業奉仕委員会  
第2回Cゾーンセミナー・アンケート集計

「あなたの正直な声をお聞かせ下さい！」

2013-14関口徳雄ガバナ一年度

実施日 2013.10.12(土)

会場 かずさアカデミアホール

集計編纂 梅原正一 委員

※各質問の回答を多い意見毎にグループ分けをしてあります。

Q1:職業奉仕についてどんなことで悩んでましたか？

- 1-1 会員以外の人々に説明するのに大変に困難。
- 1-2 職業奉仕と社会奉仕の境目が分からなかった。
- 1-3 職業奉仕を一言で言うとそんなに難しくはないが調べ出すと奥深くだんだんわからなくなっていく
- 1-4 職業奉仕の理念がまだ良く理解できない。少なくとも他の方に説明できるレベルではない。
- 1-5 入会34年目ですが、今回2回目の職業奉仕委員長です。「職業でよく奉仕する者最も多く報いられる」が何か違うと感じている。
- 1-6 当初は誤解していた。クラブ運営とのズレがあることを危惧していた。
- 1-7 抽象的で明確な意味が解りませんでした。
- 1-8 ロータリーの職業奉仕の概念ならびにロータリーでの位置づけ
- 1-9 言葉の問題が一番大きい。職業は利潤の追求、奉仕は無利益のサービスこのことがどう結びつくのか？
- 1-10 職業奉仕が分からなかった。
- 1-11 理論が先になり、わかりにくいものになっている。
- 1-12 職業奉仕の意味が判らなかつたこと。
- 1-13 職業と理念の相関
- 1-14 何が職業奉仕なのか良く理解できていなかった。
- 1-15 職業奉仕の理念が良く理解できず、それが悩みであった。
- 2-1 奉仕してもリターンを得られない。
- 2-2 ネット社会あるいはディスカウント社会の中で職業がまともに行えない状態、しかしながら、精神は正しく職業奉仕をつらぬく
- 2-3 現状の経済状態では自分の事業継続が第一であります。事業縮小・リストラ等考えざるをえません。社員を大事にすることも職業奉仕ではないかと考えています。
- 3-1 出前教室や職場体験訪問を実施するセッティングに苦勞しています。
- 3-2 悩んだことはありませんが、職業奉仕は委員長として(RC活動として)何をすることがいいのか考えました。
- 3-3 具体的な活動にどのように対処したらよいものか
- 4-1 自分の職がどういうことで社会に役立っているのか
- 4-2 自分の行った職業上の行いが、結果として相手にとって良い事だったのか？と言う点
- 4-3 一般企業の会社員であるため自らの職業を通じて直接奉仕することが難しい
- 5-1 ロータリー経験が浅いので(2年経過)特にありません。
- 5-2 特に悩んだことはありません。
- 5-3 異業種の方々と交流により、世間を広くして人格の陶冶を目指しておしますので悩みはありません
- 6-1 現役世代の会員が減少していること
- 7-1 職業奉仕(奉仕の理想)はあくまでも内面のものであり、会社の経営と……

Q2:何がきっかけで、職業奉仕に興味をもたれましたか？

- 1-1 昨年から今年度にかけて7回の「職業奉仕」をテーマに会員卓話が開催され理解を深めたた
- 1-2 ライオンズクラブとの違いは何かとロータリアン以外の人に聞かれ職業奉仕に興味を持つようになった。
- 1-3 ロータリーに入会したこと職業奉仕を柱の一つに掲げている団体は貴重だと思います。
- 1-4 ロータリー会員でも発展している企業がある
- 1-5 入会まもなく理解を深めたい

- 職業奉仕という認識団体のロータリークラブに入会し、職業奉仕の話を聞いてからだと思いますが、会社経営を行っていくうえで、競争が激しくなっている現在、顧客や世の中の信頼を得ることが必要だと入会前から感じており、それは職業奉仕の一部であるのですね
- 2-1 取引先がつぶれた時パートさんをやめさせなければならなくなった
- 2-2 自分の職業を発展させるためです。
- 2-3 職業に対して利益を追求していいこと
- 2-4 社員教育の生かし方
- 2-5 一度しかない人生をまともに生きたい
- 3-1 奉仕と相反する利益追求を結びつけること
- 3-2 社会に何らかの形(献血でも寄付でも、清掃でも)で奉仕することはできる範囲でおこなってきたが、報酬を得る手段である職業を通しての奉仕はどういうものか興味があった
- 3-3 自分の職業理念そのもの
- 3-4 最も良く奉仕するもの最も多く報いられる言葉に強く興味を持った
- 3-5 社会とのつながり企業の利益活動
- 3-6 友人のロータリアンを見てその職業活動に会社の経営ぶりに感心が深まり、同等のロータリアンになり中味を知りたく入会、興味を持った次第です。
- 4-1 クラブの職業奉仕委員長になり地区協議会に出席したのがきっかけです。
- 4-2 職業奉仕委員長に選ばれたことから、職業奉仕？でした。自分でインターネット等で調べましたが、いまいよくわかりません。
- 4-3 今年委員長を拝命したことが勉強するきっかけとなりました。
- 4-4 職業奉仕委員長になり特に興味をもちました。
- 5-1 特にありません。
- 5-2 特に興味を持ったことはない
- 5-3 職業奉仕に興味はもたない。

### Q3:職業奉仕を理解してすぐに実践できましたか？できなかつたらなぜですか？

- 1-1 すぐにできません。どのように実践をしていくのか、何を実践していくのか知識が不足で勉強不足なのだと思います。
- 1-2 意識の維持が実践できない。
- 1-3 実践はなかなかできません。自分の理解力が不足しているのかも
- 1-4 自分のことを中心に考えているため
- 1-5 今もできない、組織に所属する会社員だからかもしれません。
- 1-6 自らの職業を一生懸命努力していることではないかと勝手に理解して日常を通してはそれで良いか？
- 1-7 何を持って奉仕の理想を実践できたということが良く自分としてわからない。
- 1-8 自分の職業奉仕の中で従業員・家族にも職業奉仕とは何かということはまだ理解してもらいうようにしていきたいと思っています。
- 1-9 できません。理念が理解できないから。ただ自分としてはこれまで職業上努力してきたことが職業奉仕ということなのかなと感じることはあります。
- 1-10 実践できませんが、職業奉仕を職業をサービスする事と思っていました。自分の職業に専念する事でしょうか？
- 2-1 未だに良く理解できないでいるが少しずつ実践している
- 2-2 行っていると思います。
- 2-3 既に実践していると私は思っています。職業奉仕は内心の問題であり表にあまりでるものではないので実践できていると思います。
- 2-4 自分なりに理解をして四つのテストを提唱しながらやってきました。
- 2-5 実践していると思っています。自分の職業についての時から、その職業で会社に対して役立っていると思われた時から実践したと自分では理解したつもりです。
- 2-6 既に実践していると私は思っています。
- 2-7 既にいろいろな意味で実践してきていることに気がついた。
- 2-8 製造業としてよいものを作る
- 2-9 自分の近年の仕事を考えてとき、職業奉仕の理念の実践であったと思う。
- 2-10 おぼろげな理解は出来ているつもりです。
- 2-11 実践している
- 2-12 四の手法を常に心がけるようになりました。直ぐではありませんがRCに加入後できるようになりました。
- 3-1 決議23-34の理解が難しい
- 4-1 地域と職種が相異している

- 5-1 会社の経営とすれば「四つにテスト」の唱和と例会の職務見聞。年に四回くらいの職場訪問をしています。

#### Q4:職業奉仕の何が一番印象にのこりましたか？

- 1-1 職業の道徳的水準を高めることは常に意識し語りあわないと難しいと思います。  
1-2 それぞれの職業人に求められる倫理観の向上こそ最も大切だと思います。  
1-3 職業奉仕の結果は自分に返ってくるという点  
1-4 顧客満足⇒自己研鑽  
1-5 自己の為に利益を得ようとする「欲望」と他人に奉仕しようとする「義務感」の矛盾を柔らげる人生哲学という説明  
1-6 自分の職業に誇りを持ち、自分の職業を通して社会に役立つ人間となるように努力する。それが自分の品格を高めることにもなる。  
2-1 「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」の解釈  
2-2 「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」の解釈 やはり一業種一社が良いという意見があったこと  
2-3 奉仕するもの多く報いられる  
2-4 人に奉仕することがいかにすばらしいことかを考える事  
2-5 職業奉仕と社会奉仕の違いが理解できた。企業活動の関係性  
2-6 今まででは会社、職業にはあまり興味はなかったのですが、会員の努力が見えてきました。  
2-7 「最もよく奉仕するもの最も多く報いられる」の内容が確認できました。  
3-1 ロータリーの基本は職業奉仕であることを再認識し、感動しました。  
3-2 直接的又は間接的に奉仕が相手から評価された時、感謝された時  
4-1 自分の仕事を通して奉仕の理想を目指せばいいということ、改めて何かボランティア活動をするということではないこと  
5-1 特にない  
5-2 特にありません

#### Q5:今回のセミナーを受講してみて如何でしたか？

- 1-1 他クラブの考え方がわかり参考になりました。考え方にかなり違いがあるのがわかりました。他の4大奉仕との違いが良く理解できた。  
1-2 短時間であったが、これ程真面目に「職業奉仕」のことを考え、議論したことはありませんでした。理解を深めることが出来ました。ありがとうございました。  
1-3 職業奉仕について、いろいろな意見が聞け、またとても有意義でした。  
1-4 非常ににためになった。ロータリアンらしい話仕合いが出来たことは素晴らしいものであった。  
1-5 職業奉仕についていろいろな人の考え方を聞くことができて良かった。12月4日の例会で報告することになっており、いい報告ができるように頑張ります。  
1-6 皆さんと一緒に意見をかわした事(他クラブとの方たちとの交流)  
1-7 大変勉強になりました。皆さんここに良い意見をお持ちになって居られるのに感心いたしました。リーダーを含めて多士済々。得る所大。出席した甲斐がありました。教えられることばかりで感謝大です。  
1-9 この話題でディスカッションする機会はロータリークラブでしかありませんでしたので新鮮でし  
1-10 ディスカッションではみなさんの意見を聞いてなんとなくわかったような思いでした。  
2-1 職業奉仕とは自分のところに戻ってくる事だ。人間形成委員会だと感じました。社会奉仕と職業奉仕の違いが理解できた。  
2-2 職業奉仕に少し近づけた。  
2-3 職業奉仕の考え方多少とも理解しはじめたと思います。  
2-4 この職業奉仕委員会についての意味が最も大。33年前職業奉仕についてのセミナーを聞いて気持ちを新たにすすぐ忘れて33年経っていますがまた忘れるかもしれませんがありがとうございました  
2-5 ロータリーの職業奉仕をさらに知ることが出来ました。  
2-6 あらためて職業奉仕について再認識で来てよかった  
2-7 職業奉仕の意味が漸く理解できる有意義であった  
3-1 意義は多いにある。  
3-2 大変参考になりました。様々な人の考え方に触れて勉強になりました。  
3-3 大変勉強になりました。これを忘れずに続けていこうと思います。  
3-4 自らの職業の進め方を考えるきっかけになりました。  
3-5 大変為になりました。  
3-6 大変役に立ちました。  
3-7 参考になりました。

3-8 職業奉仕の理解度が増しました。ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました。